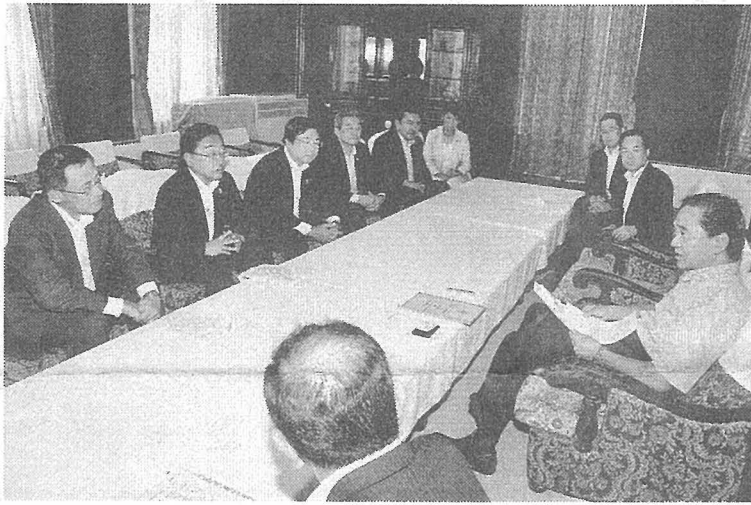


社会基盤の再構築急げ

神奈川県 維持・更新に集中投資を 知事に要望

上田氏ら

公明党神奈川県本部 期衆院選挙定候補 神
の上田いさむ代表(次 奈川6区)と党同県議



黒岩知事(右端)に社会基盤施設の再構築を
要望する上田氏(左から2人目)と党神奈川
県議団 4日 県庁

団(鈴木秀志団長)は
4日、県庁で黒岩祐治
知事に会い、「安全・
安心な社会基盤施設の
再構築を求める要望
書」を提出した。

席上、上田代表は東
海地震や神奈川県西部
地震など大規模地震発
生の切迫性が指摘され

る中、「道路や橋りよ
う、下水道、河川、港
湾など老朽化した社会
基盤施設の再構築が喫
緊の課題となってい
る」と強調。

その上で、①老朽化
が進み更新時期が近づ
いている社会インフラ
を早急に点検・特定し、

維持・更新のための公
共投資を集中的に行
う②大規模災害時に代
替路および輸送路とし
て極めて重要な役割を
果たす「さがみ縦貫道
路」をはじめとする自
動車専用道路網の早
期整備——を実現する
ために必要な支援措
置を積極的に国に働き
掛けるよう強く求め
た。

黒岩知事は「要望内
容をしっかりと受け止
め、取り組んでいきな
い」と述べた。